

はっぱずかん

しらべたいことがわかるような
タイトルをつけよう。

なまえをわすれずに書こう。

年 組 名前 ()

きっかけ

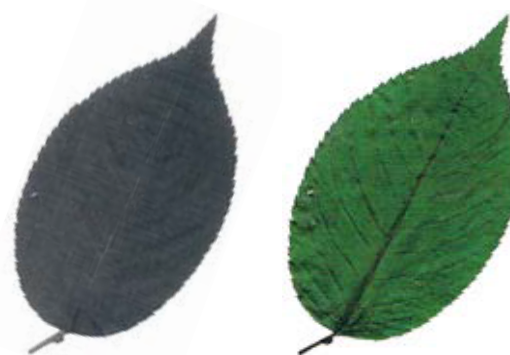
どうしてしらべようと思ったのか、
きっかけになったことを書こう。

お父さんがしよるいをコピーしていたので、
はっぱをコピーしたらどうなるのか
しらべてみようとおもった。



けっか

じっけんのけっかだけを書く。
表やグラフ、しゃしんをつかうとわかりやすいぞ。



白黒のはっぱ

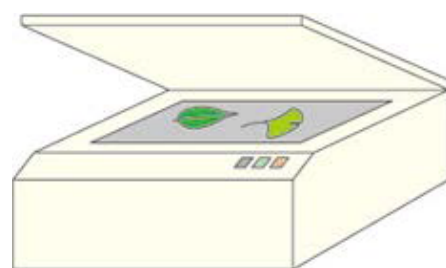
カラーのはっぱ

白黒のコピーではきれいに
うつとることができなかったが、
カラーではきれいにとることができた。

じっけんのやり方

つけたものや、しらべるやり方を
書こう。絵やしゃしんもつかうと
わかりやすいぞ。

いろいろなはっぱをあつめて、
コピーしたりスキャンしたりしてうつしてみる。



わかったこと

けっかからわかったこと、かんがえた
ことを書く。よそうとちがったときは、
どうしてそうなったのかかんがえてみよう。

はっぱをしゃしんにとったときよりも、コピーきでうつした方が、
はっぱのかたちがよくわかった。

よそう

しらべる前に、けっかをよそうして書く。
よそうした理由も書こう。

はっぱも、きれいにコピーできるのではないかとおもう。

まとめ

けっかとわかったことをまとめて、
つぎにしらべてみたいことを書こう。

はっぱをコピーすると、そのままのかたちでのこしておくことができた。
はっぱにはいろいろなかたちがあることがわかった。
つぎは、はっぱのせいちょうのとちゅうのかたちをのこしておいて、
大きさがかわっていくようすをかんさつしてみたい。